



「第5回日中韓ビジネス大会」への参加

(一財)自治体国際化協会北京事務所 所長補佐 橋本 友彰 (愛媛県派遣)

日中韓ビジネス大会とは

日中韓ビジネス大会は、中国国際商会、中国日本商会、中国韓国商会、浙江省貿易促進会、紹興市人民政府が主催し、2018年から浙江省紹興市で毎年開催されており、2022年で5回目を迎えるビジネスフォーラムです。

例年、多くの在中國日中韓ビジネス関係者が一堂に会し、日中韓ビジネス交流分野の開拓、ビジネス交流関係の深化、ビジネス協力モデルの共同構築により、国際貿易のさらなる発展を推進することを目的として開催されています。

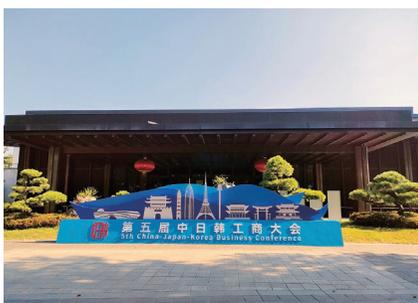
開催地である浙江省紹興市は、本大会を通じて日本や韓国との経済貿易交流を推進しており、2021年、紹興全市のGDPは昨年比8.7%増の6,795億元に達し、1人当たりの総生産は1.9万ドルを超え、都市の総合経済力は中国全都市の中で29位に位置しています。本大会は紹興市政府が、日本や韓国の関係者へビジネス誘致をPRする重要な機会となっています。

第5回日中韓ビジネス大会の概要

第5回日中韓ビジネス大会は一帯一路構想、東アジア地域包括的経済連携(RCEP)発効などによりもたらされたチャンスを関係者で共有し、このチャンスをビジネスや地域活性化に活かすことをテーマとして開催され、

400人を超える関係者が参加しました。

冒頭に韓国の金滉植前首相や、日本の河野洋平前衆議院議長、中国の程永



第5回日中韓ビジネス大会会場

華前駐日中国大使などからビデオメッセージがありました。会議は「RCEPの新機会を通じた日中韓交流」、「日中韓健康産業フォーラム」、「日中韓電子集積回路産業フォーラム」の三部構成で、40を超える日中韓の自治体関係者やビジネス関係者がプレゼンテーションを行いました。日本の自治体関係者からは、クレア北京事務所が日中の友好都市交流に関して、大阪市上海事務所が医療関係産業や施策に関して、神奈川県大連事務所が神奈川県企業の企業立地状況に関して発表を行いました。

中国のビジネスフォーラム

中国各地で開催されるビジネスフォーラムは、中国地方政府が積極的に関与しているものが多いため、参加者はビジネス関係者だけでなく、中国地方政府の首長クラス、各国の大使館や自治体関係者が参加していることが多いです。

ビジネスフォーラムに参加することで、中国各地のビジネスの特徴や、地方政府の重点事業などを知ることができるとともに、各関係者との情報交換や人脈形成などができる有意義な機会となります。このことから、クレア北京事務所は、ビジネスフォーラムにも積極的に参加しています。



クレア北京事務所所長発表の様子